

将来像

4

豊かな自然
豆と調和し
た住みやすく
活気あるまち

(「基盤づくり」の分野)



41

快適で住みやすいまち

誰もが快適で住みやすいまちづくりには、安全で利便性の高い都市基盤を整備することが大切です。

そのため、適切な土地利用を誘導するとともに、魅力ある公園や歩行者、自転車、車が安全に通行できる道路の整備を進めます。また、雨水対策をはじめ公共下水道機能の維持・向上のための整備を進めます。

さらに、公共交通の充実を図ることにより、市内外の交通アクセスの向上をめざします。

42

豊かな自然と調和した環境にやさしいまち

魅力あるまちづくりには、水と緑と調和した、心がやすらぐ環境を整備することが大切です。

そのため、武蔵野の面影を残す雑木林や屋敷林、豊かな自然が残る水辺環境、農のある風景などを次の世代に引き継ぐため、それらの景観を大切にする取り組みや、その保全に努めます。

さらに、ごみの減量化・資源化や再生可能エネルギーの利用を進め、限りある資源を有効に活用した環境負荷の少ない生活を推進します。

豊かな自然と調和した 住みやすく活気あるまち （「基盤づくり」の分野）

43

産業によってにぎわいや 活気を生み出すまち

活気あるまちづくりには、雇用の促進やまちのにぎわいの創出に農商工業が果たす役割は大きい。そのため、それらの産業を育成し、活性化を図ることが大切です。

そのため、清瀬市の大きな産業である農業については、農地の保全に努め、環境に配慮した農業経営の確立を支援します。また、都市型農業の特徴を生かし、直売や収穫体験など農業とのふれあいの場を充実します。

さらに、商工業が地域の活気を生み出すよう、関係機関と連携し、地域ニーズをとらえた施策事業の支援を行うとともに、新たな産業を興せるような環境づくりを進めます。

411 適切な土地利用の推進と住環境の整備

政策分野
4

基盤
づくり

10
年後の姿

豊かな自然環境に配慮した快適なまちづくりが進められ、地域の特性を生かした調和のとれたまちなみが広がっています。



豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち

住 やすく快適なまちをつくれます

良好な住環境を確保するとともに、暮らしやすいまちをつくるため、都市計画マスタープランに沿った土地利用を推進します。また、市民が住み続けたいとすることができるよう、地域の特性を生かしたまちづくりの方向性を定め、その実現に向けた地区計画などの推進に努めます。さらに、周辺環境に配慮した良好な住宅地が整備されるよう、関係法令にもとづき適正な宅地開発の誘導を図ります。

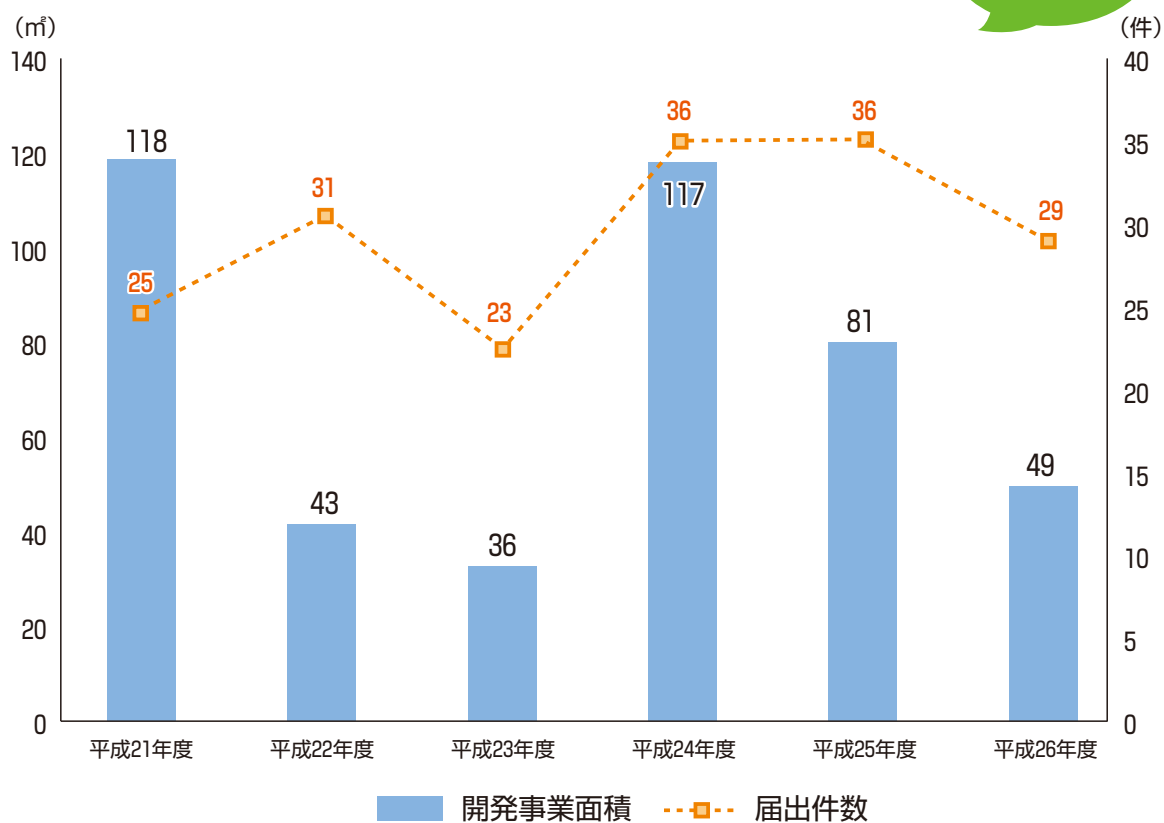
清 瀬らしさを実感できる景観の保全・空間の整備を進めていきます

農のある風景や武蔵野の面影を残す雑木林、水辺の緑など、清瀬らしさを表す景観が、清瀬のまちなみと調和して、やすらぎを感じられるものとなるよう、市民と共感できる景観指針を策定し、指針に沿ったまちづくりを推進します。



住環境の整備に関する条例の申請件数の推移

データで見る
清瀬



412 道路ネットワークと交通環境の整備

政策分野

4

基

盤

づ

く

り

10
年後の姿

快適で安全な都市基盤となる道路の整備と、鉄道やバスなどの交通環境の向上が図られ、誰もが市内外を快適・安全に移動しています。



豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち

快適で安全な道路環境をつくります

幹線道路のネットワーク化を推進するため、都市計画道路の整備を計画的に進め、快適なまちの基盤づくりに努めます。また、誰もが安全・安心に道路を利用できるよう、狭あい道路の拡幅や歩道の整備、既存道路の計画的な維持管理を行います。あわせて、橋梁についても、橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な改修などを行います。

快適で安全な交通環境をつくります

高齢化がさらに進むことや住環境の変化に伴い、コミュニティバスの路線や便数について調査・検討するとともに、都内へのアクセスの向上に向けた鉄道事業者への要請を行うなど、交通環境の向上をめざします。また、自転車が安全に移動しやすい環境を整備します。



交通安全意識の 普及・啓発を推進します

子どもや高齢者などそれぞれの世代を対象に、交通安全教室などを開き、交通安全意識の普及・啓発の充実を図ります。また、地域における交通安全意識を啓発する取り組みを進めるため、交通安全協会などの関係機関との連携を推進します。

413 汚水・雨水の処理

政策分野

4

基

盤

づ

く

り

10

年後の姿

下水道の適正な維持管理が進められ、健全な水循環が保たれています。また、雨水対策事業が計画的に進められ、集中豪雨時にも適切な道路の排水処理が行われるよう整備が進んでいます。



公共下水道(汚水)施設の 長寿命化を図ります

市内の下水道管が、平成40年代に順次耐用年数を超えるため、老朽化と耐震化の対策を同時に推進します。

持続可能な下水道サービスを 提供するため、下水道事業 の経営の健全化を図ります

地方公営企業会計方式の導入などにより、経営の透明性の向上を図るとともに、引き続き事務の簡素化や効率化を推進し、コストの縮減に努めます。また、下水道使用料について、定期的な見直しを図ります。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち



道路冠水や浸水を防ぐため 雨水対策事業を推進します

清瀬市公共下水道事業雨水全体計画にもとづき、市内全域に対する雨水幹線整備事業を進め、道路冠水や住宅浸水の防止を図ります。また、各家庭における雨水対策を促進することにより、住宅から道路への雨水の流出を抑え、水循環の保全や回復を図ります。

414 公園の整備

政策分野
4

基盤
づくり

10
年後の姿

市民のニーズに対応した特色ある公園が整備され、多くの市民が快適に利用しています。また、地域の公園の維持管理に市民が主体的にかかわっています。



多様化する市民ニーズに対応する公園の整備を進めていきます

多様化する市民ニーズに対応した魅力ある公園づくりを進めるため、柳瀬川付近に親水公園を整備するほか、公園の計画的な再整備を図ります。また、子どもから高齢者まで安心して利用できるよう、公園施設の点検や整備を定期的に行い、適切に維持管理していきます。

地域から親しまれる市民の手による公園づくりを推進します

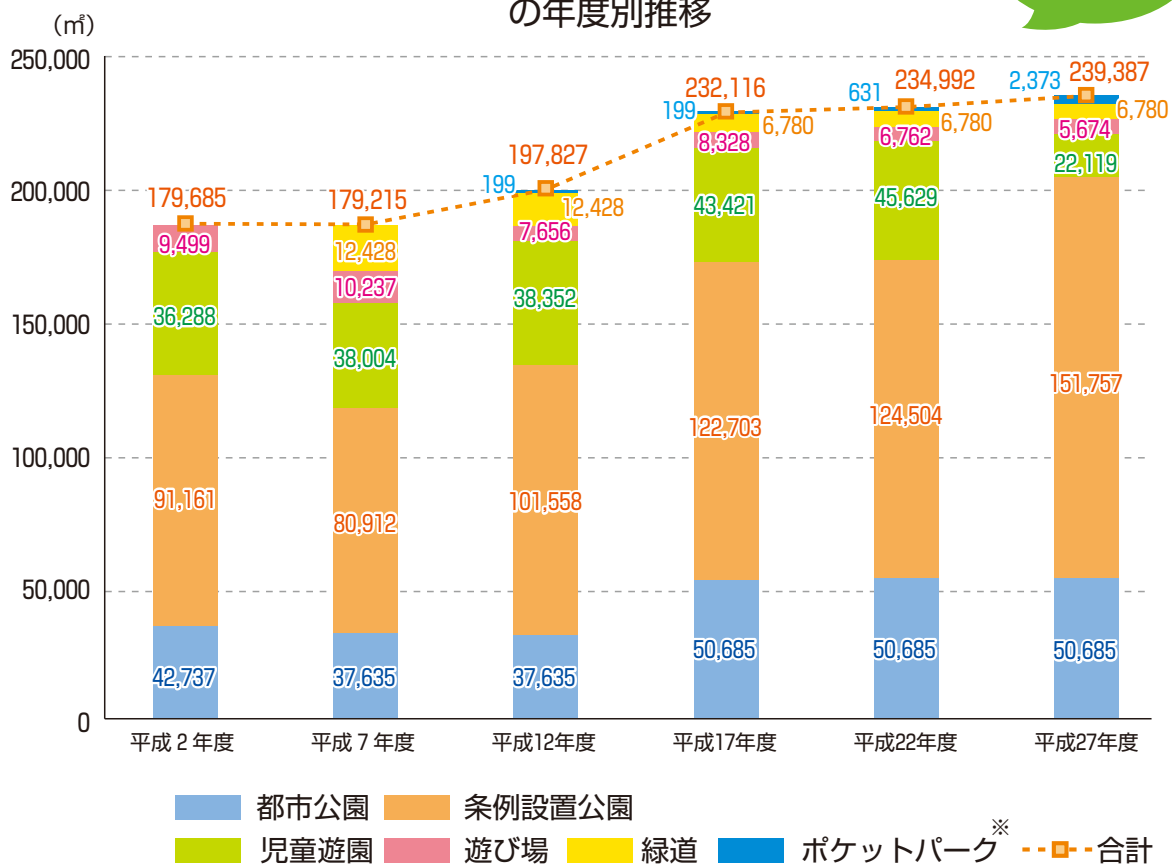
身近な公園が、地域のコミュニティの拠点として親しまれるよう、計画の段階から維持管理まで、市民の手による公園づくりを推進します。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち



公園・児童遊園・遊び場・緑道・ポケットパーク の年度別推移

データで見る
清瀬



※道路沿いや街区内の空き地など、少ない面積の土地を利用した小さな公園又は休憩所で、地域の生活環境の向上を図り、気軽に休める憩いの場。

421 自然環境の保全

政策分野
4

基盤
づくり

10
年後の姿

雑木林、崖線、屋敷林などの緑地や河川など、豊かな自然環境が適切に保全されています。



自 然の大切さを広め、
緑地や水辺など自然環境の保
全に努めます

貴重な自然を次の世代に引き継ぐため、市が所有する緑地を適切に維持管理するとともに、関係機関と連携しながら、保存が必要とされている雑木林の公有地化を進めます。また、自然の大切さを広めるとともに、宅地化により減少しつつある民有地の緑地保全に努めます。さらに、水質改善で、多くの水生生物や野鳥の姿が見られるようになった水辺環境が、引き続き良好に保たれるよう取り組んでいきます。

雑 木林の再生と水辺と親し
める環境を整備し、うるおい
を感じるまちづくりを進めます

わたしたちの生活を支え、オオムラサキなど、さまざまな動植物と良好に共生していたかつての雑木林や、水生生物の姿を楽しめる親水空間を再生する取り組みを進めます。また、雑木林や水辺を自然学習の場として活用し、多くの市民が自然とふれあいながら、身近に感じることを提供します。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち



「清瀬みらいカフェ」で市民から挙げられた “将来の清瀬”（自然環境分野）

清瀬市の自然をテレビ・アニメ・マンガ・ドラマ等の舞台にさせ、若者の集客力を上げて欲しい



市民マラソン「清瀬マラソン」の実施、清瀬の自然をアピール



緑が多く、おしゃれで住んで自慢出来る街



金山緑地等の自然も守りつつ公園をもっと整えて子供が外で沢山遊べる街



出典：「清瀬みらいカフェ」実施報告書

422 ごみ減量化・再資源化の推進

政策分野
4

基盤
づくり

10
年後の姿

市民・事業者・市が一体となったごみ処理体制により、ごみの減量化・再資源化が推進されています。また、市民の環境美化に対する意識が高まっています。



豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち

多摩地域における 最小ごみ発生量をめざします

家庭や、一般廃棄物として事業所から排出される生ごみの減量・堆肥化や、古紙類などの分別・再資源化を推進し、可燃ごみの減量を図ります。また、多様な機会を通じて、広く市民にごみ減量への協力を呼びかけます。

ごみを適正に収集・処理 します

分別をより一層推進し、ごみの収集・処理に努めるとともに、集積所へごみの運び出しが困難な高齢者世帯が増加しているため、戸別収集を導入するなど、ごみを出しやすい環境を整えます。



新しい分別品目の再資源化
に対応し、資源の有効活用を
進めます

小型家電リサイクル法などにもとづく
新しい再資源化物に対応できる収集体
制を整え、資源の有効活用を推進しま
す。

市民・事業者・市が連携・
協力し、うるおいとやすらぎの
ある生活環境の維持に努めます

市民・事業者・市が連携し、清掃活動
などの環境美化を推進するとともに、
不法放置・投棄や資源物の持ち去りを
防止するため、警察との協力体制を強
化した取り組みを進めます。

423 生活環境の保全

政策分野
4

基盤づくり

10
年後の姿

誰もが環境保全に関する知識を持ち、省エネルギーの取り組みや再生可能エネルギーの利用が促進されており、環境にやさしい社会がつくられています。



省 エネルギー活動や再生可能エネルギーの普及を促進します

節電などの省エネルギー活動の普及・啓発に努め、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及を促進することによって、地球温暖化の原因となる温室効果ガスのうち、特に二酸化炭素を減らしていく低炭素型のまちづくりを進めます。

大 気汚染・有害化学物質・騒音などの公害から生活環境を守ります

市民が快適に暮らせる生活環境を維持するため、事業所からの大気汚染や有害化学物質、騒音、さらに新たな環境問題などの調査や規制・指導などを行います。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち



環境に対する問題意識を啓発するため、情報や学習の場を提供します

さまざまな環境問題を解決するため、誰もが、環境問題を身近に感じ、日頃の生活のなかで環境への負荷を減らすことに努めるよう、環境に対する問題意識を啓発していきます。また、そのための情報や学習の場を提供します。

431 農業の振興

政策分野

4

基

盤

づ

く

り

10

年後の姿

農のある風景が保全され、活気ある農業が安定的に営まれています。また、多くの市民が農業を身近に感じ、地元で生産された新鮮で安全・安心な農産物が提供されています。



多 目的機能を持つ 農地の維持・保全に努めます

農地は、農産物を生産するだけでなく、うるおいやゆとりのある良好な景観をつくり、また、災害時の貴重なオープンスペースにもなるなど、多面的な機能を持っています。このような農地の保全に向けて、法令整備や税制上の対策を国に求めるとともに、農のある風景のすばらしさに共感が得られる取り組みを進めていきます。

安 定した農業経営を 支援します

農作物の品質向上や栽培の効率化を図るとともに、販路拡大や付加価値を高めることによるブランド化などを進めます。また、活気ある農業振興を推進するため、各種助成・指導、後継者育成など農業経営の安定化を支援します。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち



地産地消を進め、農業と ふれあう機会をつくれます

都市農業の特徴を生かし、生産者の顔の見える新鮮で安全・安心な野菜の販売を促進し、市民の農業に対する理解を深めるとともに地産地消を推進します。また、収穫体験や農地見学、催し物などを通じて、農業とのふれあいの場を充実します。

432 商工業の振興

政策分野
4

基盤
づくり

10
年後の姿

商工業者による自主的な経営改革が進められ、魅力ある事業や商店街創出のための努力が発揮されており、まち全体に活気が満ちています。



商店街の振興・活性化を図ります

新たな経済活動を生み出す場であるとともに、地域コミュニティの中心として、重要な役割を担う商店街の活性化に向けて、商店街の環境整備を支援し、人々が集い楽しめるにぎわいのある商業空間づくりを推進します。

まちに活気をもたらす新しい産業を育成します

ベンチャー企業などの育成によるまちの活性化に向け、空き店舗情報を含め、事業活動に必要な情報の提供など、起業・経営に必要なさまざまな支援を行います。また、市内3大学や医療機関、社会福祉事業者との連携を推進し、医療・福祉のまちとしての特性を生かした産業の育成をめざします。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち



商 工業者の安定した 経営を支援します

市内の商工業者が安定した経営基盤を確立し、事業を持続して発展できるよう、商工会や商店会などの意欲的な取り組みを支援します。また、関係機関と連携を図りながら、事業資金の融資、事業の経営診断・指導・助言、後継者の育成などを促進します。

清瀬の小学生が描く「10年後の清瀬」メッセージ



私は、今後10年後の清瀬市は市民みんなが仲良く暮らせるような明るいまちになると良いと思います。なぜなら、そうすることで犯罪なども少なくなり、子どもも大人も安心して暮らせるようになるからです。

えんじょうじ みこと
円城寺光音さん 清瀬第六小学校6年2組

よやくすればだれでもうちゅうにいけるうちゅうロケット。外がすべてむじゅうりよくでちゃんとくうきができるところ。だれでもみらいのほんとのしごとができるところ。

さかうしたかみつ
坂牛孝充さん 清瀬第六小学校6年2組

清せは、班とう校ではありません。一人で学校の行き帰りをしていても大人に声をかけられることはありません。てい学年の時はすごくふあんでした。みんなが一つの班になれるようにたくさんお話をしていければいいな。

ふじさきひろき
藤崎大毅さん 清明小学校3年2組

10年後の清瀬は、今よりも、もっとたくさんやさしい人がいて、今よりきれいなやなせ川の近くにすみたいと思います。そして、いつまでもエコや、ゴミのぶんるいをちゃんとできる清瀬にしたいと思います。

おか の めぐみ
岡野愛さん 清明小学校4年3組

未来の清瀬はきっと、えがおあふれるすてきな場所。まちにはきっと、しぜんやビル、たてものがいろいろあり、すごくかんきょうのいい所。いろいろな人があこがれるすてきなまちにしたいと思います。学力をもっとあげたいです。

たなか さ え
田中咲恵さん 清明小学校4年2組

僕はよく、お父さんとマラソンをします。色々な道をはしりますがよくゴミが落ちています。今僕は、使った物をかたづける努力をしています。皆が努力をするようになれば、10年後きれいな清瀬になるとと思います。

ふじさきりょうせい
藤崎凌世さん 清明小学校5年1組

※学年学級等は平成26年度当時のものです。